

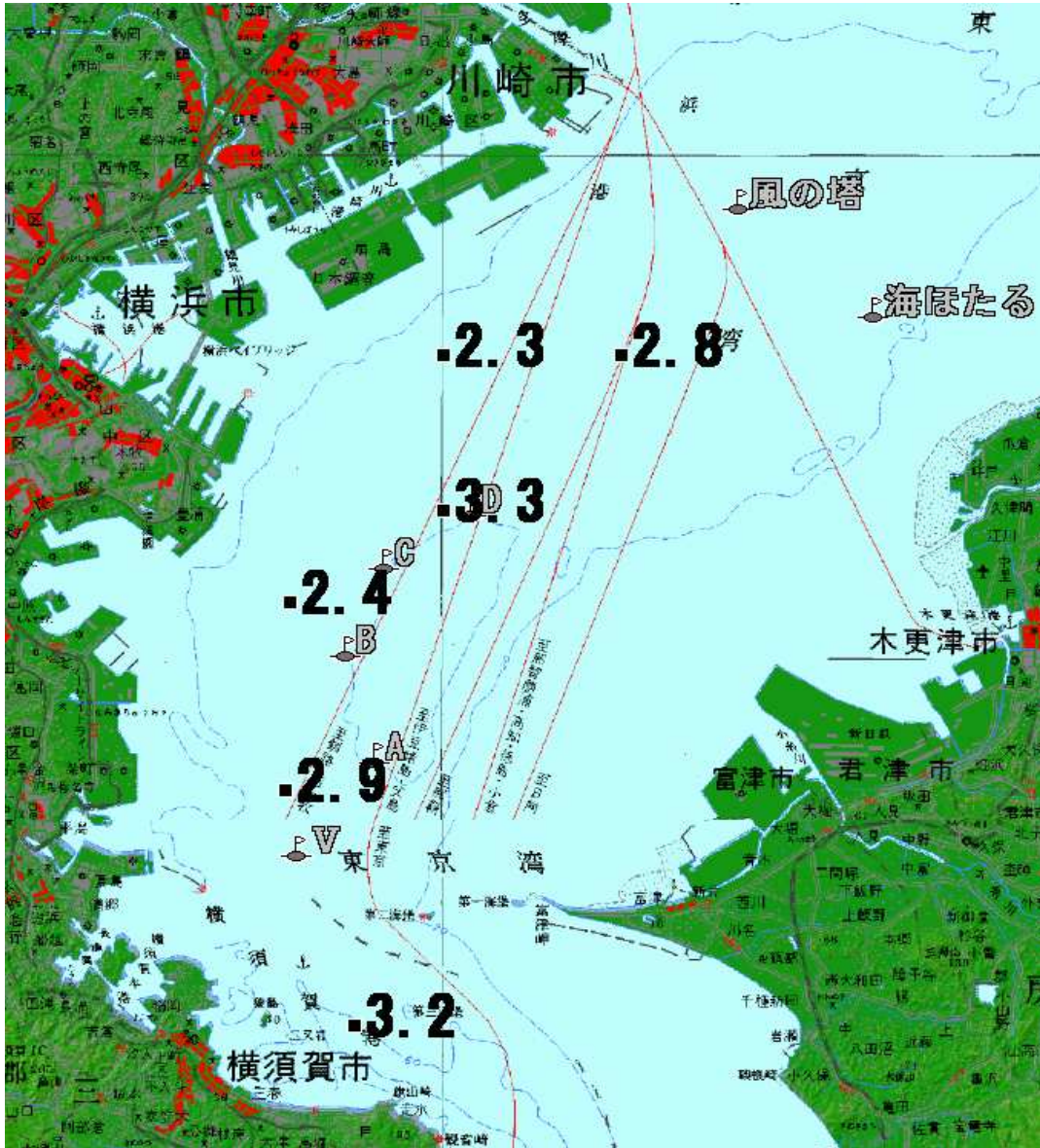
海域全体で溶存酸素量が低めです。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2007/09/03

漁業調査指導船江の島丸により東京湾調査を実施しました。

- 水温は、表層で25~26℃台、底層では17~18℃台で、7~8℃の差があります。
- 表層の塩分濃度は低めです。底層には外洋からの高塩分水が波及しています。
- 植物プランクトンが多く海面は赤茶色に見えます。赤潮の一手手前です。
- 溶存酸素量は全体的に低めですが、極端に低い値はみられませんでした。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

貧酸素水塊が広がっています。
表層と底層の水温差もあります。
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。